

大正 15 年 8 月	横田清が現在地に横田内科病院を開設
昭和 20 年 8 月	戦災により全焼
昭和 21 年 8 月	病院を再建。前後して院長が初代の富山市民病院長に就任、昭和 24 年 12 月に病没するまで勤める。この間、富山市民医師会会長、富山県医師会会長を歴任
昭和 40 年 10 月	横田力が横田内科医院として再開院(病床数 16 床)
昭和 43 年 12 月	第 1 期建物竣工(延 1088 m ²)
昭和 44 年 4 月	横田内科病院となる(病床数 18 床、結核 9 床)
同年、6 月	一般 18 床、結核 10 床に増床
同年、8 月	一般 30 床、結核 10 床に増床
昭和 46 年 1 月	一般 35 床、結核 10 床に増床
昭和 47 年 12 月	人工透析開始
昭和 48 年 4 月	第 2 期建物竣工(延 2618 m ²)
同年、4 月	一般 50 床、結核 10 床に増床(ICU2 床、CCU2 床等)、手術室設置。検査室、厨房等改築
昭和 53 年	横田力が黄綬褒章を受章
同年、4 月	立体駐車場・宿舎竣工(延 842 m ²)
同年、12 月	第 3 期建物竣工(延 3007 m ² となる)

昭和 54 年	横田力が紺綬褒章を受章
同年、2 月	透析室の拡大、頭部用 CT スキャン設置。一般 69 床、 結核 10 床に増床
同年、9 月	横田病院に名称を変更
同年、9 月	診療科目に外科を追加
昭和 55 年 12 月	医療法人財団博仁会に組織変更
昭和 61 年 10 月	全身用 CT スキャン設置
昭和 62 年 3 月	患者送迎バスを導入
平成元年 7 月	結核病床 10 床を廃止(一般病数床 69 床)
平成 2 年 6 月	開院 25 周年記念北海道旅行を行う
同年、10 月	開院 25 周年記念落語寄席、パーティを開催
平成 3 年 3 月	院内保育園のライネ保育園を開園
同年、12 月	富山県病院厚生年金基金に加入する
平成 4 年 6 月	田丸総婦長と小島婦長が看護協会会長賞を受賞。
平成 12 年 4 月	新病棟開設(病床数 68 床)
平成 15 年 3 月	院内保育園のライネ保育園を閉園
平成 16 年 3 月	国税庁長官より特定医療法人の承認を受ける
平成 19 年 10 月	菅原秀徳が院長に就任。村田浩之が副院長に就任

平成 24 年 12 月	次世代育成支援対策推進法第 13 条に基づく基準適合一般事業主の認定を受ける(くるみんマーク取得)
平成 25 年 4 月	透析 40 周年記念パーティを開催
同年、8 月	横田力理事長が病没
同年、8 月	富山県知事より「元気とやま！仕事と子育ての両立支援企業」として表彰される
同年、10 月	横田龍大が理事長に就任
平成 26 年 3 月	透析機器入れ替え(50 床用)、透析に使用する原水を井水から市水へ切り替える
平成 26 年 12 月	経済産業省の生産性向上設備投資促進税制の認定を受け、X線透視診断装置の更新を行う(北陸三県で初の導入として新聞社より取材を受ける)
平成 27 年 7 月	老朽化していた屋内駐車場を取り壊し、新たに駐車場 47 台分を整備する
同年、10 月	第 1 回病院祭『ういとり祭』を開催する
平成 28 年 1 月	認知症検査『MCI スクリーニング検査』(富山市初)、 『APOE 遺伝子検査』を開始
同年、3 月	厚労省が実施する仕事と介護の両立支援に関する取り

- 組み『仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に取り組んでいる企業』として登録（仕事と介護の両立支援マーク『トモニン』の使用登録）
- 同年、4月 クレジットカード会計の運用開始
- 同年、8月 夏休み院内学童保育を実施（協力／富山大学発達科学部 宮城研究室）
- 同年、9月 第2回病院祭『ういとり祭』を開催する
- 平成29年1月 診療科目より外科の標榜を取り下げる
- 同年、5月 第1回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：口の中と全身の病気の関係 講師：小林岳志先生)
- 同年、6月 第2回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：転倒予防教室 講師：リハビリテーション科)
- 同年、7月 『イクボス企業同盟とやま』に加盟する
- 同年、8月 小学生を対象に、夏休みの病院体験を開催する(協力／富山大学発達科学部 宮城研究室)
- 第3回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：パーソナルカラー 講師：桃井京子先生)

- 同年、9月 第3回病院祭『ういとり祭』を開催する
- 同年、11月 第4回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：手軽にできる減塩メニュー 講師：栄養科)
- 同年、12月 松井建設(株)北陸支店と増改築工事に係る工事請負契約を締結する
- 平成30年1月 増改築工事 地鎮祭を執り行う
- 同年、3月 (株)ワイズマン社製 電子カルテシステムを導入・稼働
- 同年、5月 第5回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：口から食べる幸せづくり 講師：小林岳志先生)
- 同年、7月 第6回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：内科医がお勧めする認知症予防 講師：村田副院長)
- 同年、8月 小学生を対象に、夏休みの病院体験を開催する(協力／富山大学発達科学部 宮城研究室)
- 同年、9月 第4回病院祭『ういとり祭』を開催する
- 同年、12月 (株)日立製作所製 超音波画像診断装置 ARIETTA E70を導入する

- 同年、12月 富山クリエイティブ専門学校 of 学生へロゴマークデザインのコンテストを行い、本郷紗也佳氏のデザインを採用する（表彰式の様子について、北日本新聞及び富山新聞より取材を受ける）
- 第7回 地域ういとり公開講座を開催
（テーマ：どこでもできる転倒予防体操 講師：リハビリテーション科）
- 平成31年3月 松井建設(株)北陸支店より、新病棟の引き渡しを受け、内覧会を行う
- 第8回 地域ういとり公開講座を開催
（テーマ：バランスの良い食事とは？ 講師：栄養科）
- 同年、4月 新病棟の運用が始まる
- 一般病棟34の内、10床にて地域包括ケア入院医療管理料4の算定を開始する
- 第9回 地域ういとり公開講座を開催
（テーマ：足元からの健康を考えよう！ 講師：富山県義肢製作所）
- 令和元年、5月 病院名を「医療法人財団博仁会横田病院」から「横田記

- 念病院」へ変更する
- けんこう食堂がオープンする
- 同年、6月 第10回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：認知症高齢者との接し方 講師：小杉爆笑劇団)
- 同年、8月 小学生を対象に、夏休みの病院体験を開催する(協力／富山大学発達科学部 宮城研究室)
第11回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：「天地人」書き写し教室 講師：くもん書写教室)
- 同年、9月 第5回病院祭『ういとり祭』を開催する
- 同年、10月 透析センター東フロアの改修が終わり、運用が始まる
- 同年、11月 第12回 地域ういとり公開講座を開催
(テーマ：賢く食べて肥満予防 講師：岩本内科部長)
- 令和2年、3月 一般病棟の入院基本料を地域一般入院基本料2から1へ変更する
玄関棟の引き渡しを受け、運用が始まる

- 同年、4月 既存棟の改修工事も終了し、平成 30 年から始まった増
改築工事が無事終了した
- 令和 2 年、10 月 富山県より診療・検査医療機関の指定を受ける
- 令和 3 年、4 月 公益社団法人日本栄養士会より栄養ケア・ステーション
の認定を受ける
- 同年、10 月 地域包括ケア入院医療管理料を 4 から 2 へ変更する
- 同年、11 月 ネットヨタ富山株式会社の福祉車両シェアカーを駐
車場に設置する
- 令和 4 年、3 月 経済産業省の健康経営優良認定制度にて健康経営優良
認定法人 2022（大規模法人部門）の認定を受ける